

ほけんだより

令和4年2月4日
塩竈市立第二中学校

今日は「立春」。暦の上では春ですが、まだまだ厳しい寒さが続きそうです。新型コロナウイルスのオミクロン株はその感染力の強さから、誰でもどこでも罹患する可能性が身近に迫っています。宮城県では、警戒レベルが「レベル2+」へ引き上げられています。

昨年から何度も聞いた言葉かもしれませんが、今一度、基本的な感染症対策を確認し、緊張感を新たにして実際の行動に移していきましょう。



オミクロン株急増

新型コロナウイルス警戒中

今までと同様に密を避け、マスクの着用や手洗いを丁寧に行うなど、一人ひとりが予防に努めましょう。マスクは感染防止効果の高い不織布マスクの着用をお勧めします。

オミクロン株の特徴は…

- ①感染力が強い。
- ②今までの特徴であった「味覚や嗅覚の異常」が少ない、またはない。
⇒通常のかぜ症状と似ている。発熱、のどの痛み、咳が多い。
- ③潜伏期間が短い。⇒3日ほどで症状が出る。



慣れによる油断はありませんか？

- 家庭での登校前の検温・健康観察は確実にされていますか？
- 登校時・活動後・食事前・トイレ後の手洗いや消毒は確実にしていますか？
- 正しくマスクを着用していますか？（鼻マスク・顎マスクになっていませんか？）
- 換気を確実にしていますか？



* 保護者の皆様へ *

日頃より新型コロナウイルス感染症の拡大防止にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。現在、全国的にオミクロン株の新規感染者が急速に増加しており、学校においても、感染者が増加することが危惧される状況にあります。先日、塩竈市教育委員会からも「新型コロナウイルス感染拡大に伴う感染症への対応について（注意喚起）」が発出されておりますが、以下の点について今後とも保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

感染拡大防止のため、再度ご確認をお願いします！

- ①本人に発熱やかぜ症状がある場合は、登校せず、自宅で様子を見る。すみやかに受診をする。
⇒出席停止になります。医療機関の指示でPCR検査を受けることが決まった場合は、その時点で学校へ連絡をお願いします。
- ②同居の家族に、発熱やかぜ症状（喉の痛みや発熱等）がある場合は、登校せず、自宅で様子を見てください。
⇒出席停止になります。
- ③本人、同居の家族がPCR検査を受ける場合は、結果が判明するまでは、登校せず、自宅で様子を見る。
⇒出席停止になります。

お子さまが新型コロナウイルスに感染した際の対応について



1. 窓を開けて換気

定期的に換気をしましょう。
共用スペースや他の部屋も頻繁に換気を行きましょう。



2. 可能な範囲で部屋を分ける

可能な範囲で部屋を分けましょう。
部屋を分けられない場合は、仕切りやカーテンなどで工夫するなど、接触する時間をなるべく短くするよう心がけましょう。

3. 可能な範囲でマスクを着用

児童本人を含め、同居家族全員はできるだけマスクを着用しましょう。
ただし、2歳未満のお子さまへのマスクの着用は、息が詰まるなどの危険があるのでやめましょう。



4. こまめな手洗い・幅広い消毒

こまめに石鹸で手洗いし、頻繁に触れるものは消毒しましょう。
テーブルや椅子、ドア、テレビやエアコンのリモコン、トイレ(便座など)、おもちゃ、文房具などは幅広く消毒しましょう。

5. 洗濯・掃除

着衣の交換・洗濯、清掃等を徹底しましょう。
洗濯は通常の洗剤を用い、特別な対応は不要です。



6. ゴミは密閉して捨てましょう

室外に出すときは密閉して捨てましょう。
鼻をかんだティッシュ等は、すぐに2重のビニル袋で密閉し捨てましょう。手洗いも忘れずに。



☑ お子さんの観察ポイント

・ご機嫌、食欲、顔色、呼吸のようすなどを観察してください。ご機嫌がよく、食欲があり、顔色が普通であれば基本的に心配りません。

・意識がはっきりしない、機嫌が悪い、食欲が低下している、水分がとれない、顔色が悪い、息苦しそう、嘔吐を繰り返すなどの場合は担当保健所、またはかかりつけ医に早めにご相談ください。

☑ お世話は出来る限り、限られた方で対応しましょう。

・自らの体調管理、体調不良の意思表示が十分にできないことに留意し、健康状態のチェックを入念に行いましょう。

☑ お世話をする方が感染した場合について。

・お子さまのお世話に関して相談したい場合は、自治体、保健所などに御連絡ください。

ゼロ密を目指す、こまめな手洗い、正しいマスクの着用を徹底しましょう



